



あさひ台

学 校 報
第 5 1 1 号
R5. 6. 30
五城目小学校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～

「？」が「！」に変容する授業を

算数科教育専門監 千田ひとみ

「なぜ算数の『文字を使った式』では、 x を使うの？」
6年生の算数の授業の際に、ある子どもにきかれたことです。
確かに方程式では、分からない数値を表すときに x 、 y を使
います。保護者の皆さんも中学校、高校と数学の時間に使って
きたことでしょう。「なぜ…」私は答えに困りました。
そこで、この機会にいろいろ調べてみました。

いくつかの説があるようですが、最もよく言われているのは、次のようなことだそう
です。

$$\begin{aligned}x + 19 &= 24 \\ x &= 24 - 19 \\ x &= 5\end{aligned}$$

方程式で x や y を用いるのは、フランスの数学者デカルト
(1596-1650)によるデザインが生きている。デカルトは、
既知数(決まった数、定数、文字で書いてるけど、なにか1
つの数字が隠れている)にアルファベットの冒頭の文字 a 、
 b 、 c を、未知数(値が分からない数、いろんな数が入る)
には末尾の x 、 y 、 z をあてるという表現方法を導入した。
それが現在も使われている。



これらの文字は、数字との見間違いをなくすために、筆記体で使われるのが一般的
である。

その他に、「他のアルファベットは既に他の意味があるので、まだ使われていない x 、
 y が方程式の未知数にあてられた」という説もあるそうです。

今回、ある子どもの「なぜ？」をきっかけに、今まで考えてもみななかったことにつ
いて調べ、新しいことを知ることができました。

「なぜ？」の「？」が、調べたり考えたりすることで「なるほど！」の「！」に変容
していく姿をたくさん見たい。そう願いながら、これからも算数の授業に向かっていき
たいと思います。

令和5年度 五城目小学校全町ウォークラリーについて

縦割り班でふるさと五城目町をゆっくり歩き、五城目のよさを再発見したり、クイズ
を楽しんだり、交流を深めたりする「五城目小学校全町ウォークラリー」を行います。
町の生涯学習課主催の「みんなの学校」とも連携しての行事となります。

- 日時 令和5年7月10日(月)9時～11時25分予定
(雨天時は7/20に延期)※7月10日が雨天で実
施できない時は、メールで延期をお知らせします。
- コース 右図の通りです。
- 持ち物 暑さが予想されるため、帽子、汗ふきタオル(冷感
タオル等も可)、水筒、ウォークラリー後水筒が空
になるお子さんも多いと思いますので、予備のペッ
トボトルの準備もお願いします。
- その他 ウォークラリーに参加し、子どもたちと歩きたいと
ご希望される方は、生涯学習課「みんなの学校」へ
お申し込みください。必ずしもお子さんのいる
グループに配置されるとは限りませんので、ご承知
おきください。また、PTA校外生活指導部の方へ
は見守りのお願いの手紙を配付しています。その他の方も、当日、子ども
たちの様子を見に朝市にいらしてはいかがでしょうか。



五城目小学校

「いのちの教育あったかエリア事業」 がスタートしました

今年度、五城目町が「いのちの教育あったかエリア事業」の指定を受け、五城目第一中学校と連携しながら、思いやりの心や生命を尊重する気持ちを育てる活動に取り組んでいます。動物園や水族館などの校外学習で、いのちの教育体験活動がスタートしています。今後、道德教育の充実やいのちについてお話を聞く講演会（「いのちの教育講演会」）などの活動を予定しています。「いのちの教育講演会」は五P連事業とタイアップし、保護者の皆様にも後日ご案内いたします。



1年生校外学習 大森山動物園



2年生校外学習 男鹿水族館GAO



令和5年度「オレンジリボン・児童虐待防 止推進キャンペーン」標語募集について

こども家庭庁より、標記の標語募集が届きました。こどもの「命」と「権利」、そしてその「未来」は社会全体で守らなければならないため、学校報でお知らせしました。

募集内容としては、児童虐待問題に関し、簡潔な表現で、国民一人一人の意識啓発を図るのにふさわしい、覚えやすい標語となります。募集期間は、7月19日（水）までとなっております。応募については以下の記載をご覧ください。

Web 応募フォームの記載事項をご入力いただき送信をお願いします。

個人応募用 URL <https://form.run/@kodomo-mannaka-In>

